

1 学校教育目標

いのちをつなぎ、ふるさとを大切に思い、未来に向かって学び合う子どもの育成

2 学校経営の基本方針

- 子どもが成長を実感できる学校を目指します
- 家庭や地域から信頼される学校を目指します
- 教職員が組織の中で個性を発揮できる学校を目指します

3 令和4年度 学校経営の重点

第6次山形県教育振興計画及び山辺町学校教育の重点をふまえ、全教職員の協働により、知徳体が調和し『人間力』にあふれる子どもの育成に努めます。

(1) 自他の生命を尊重し、生き生きと生活しようとする「いのちの教育」を推進します

- ① すべての子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、縦割り班活動など多様な集団活動を生かし、子ども同士の絆を深めます。
- ② 子どもを深く理解し共感的に受け止めながら、子どもの特性に応じ、自尊感情を高める指導・支援の工夫を行います。
- ③ 自分のいのちは自分で守る安全教育の充実を図ります。

(2) 地域・保護者と連携・協働し、社会に開かれた教育課程の実現を目指します

- ① 地域学習を推進し地域への理解を深め、地域への愛着を持てるようにします。
- ② 地域の指導者や支援者の協力、地域の教育資源の活用により教育活動を充実させます。
- ③ 教育活動の成果と課題を地域・保護者と共有し、課題解決について一体となって取り組みます。

(3) 主体的に学習に取り組む態度で「確かな学力」を育成します

- ① 探究型学習を一層推進し、互いの考えを共感的に聞き、多様な考えを認め合いながら、わかる喜びやできる喜びが実感できる授業づくりを目指します。
- ② 教科横断的な学習活動の展開や人的・物的教育資源の活用により、学校・学年(学級)のカリキュラムを工夫し、生きて働く学力を育成します。
- ③ 交換授業や合同学習、個人探究の時間などを導入し、ICT を効果的に活用しながら、個別最適な学びと協働的な学びを充実させます。